

春の火災予防運動



飲食店からの火災を防止しましょう！

飲食店火災の出火原因の多くは「こんろ」によるものです。飲食店従業員の皆さんは、火気設備使用中は、絶対に目を離さない、設備の適正な操作をするといった、基本的な火災予防対策を徹底してください。



過熱発火に注意！



こんろ周りの物品に注意！



避難経路を確保しましょう！

万が一の火災の際に、避難経路となる階段や、廊下に避難の支障となる物が置かれていると、すぐに避難できず、延焼が拡大し、炎や煙にまかれて命を落とす危険が高まります。

建物を管理している皆さんは、今一度、階段や廊下などの避難経路の維持管理を徹底してください。



消防設備の管理を徹底しましょう！

火災を知らせる自動火災報知設備や避難口を示す誘導灯が故障していると、火災の際に逃げ遅れの発生や、逃げ道を見失う可能性が高まります。

建物を管理している皆さんは、定期的に消防設備を点検し、維持管理を徹底してください。



自主チェックシート

店舗・事業所等に火災危険がないか点検しましょう。

テナント：

代表者：

連絡先：

火災危険		点検内容	チェック
火気設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ こんろに火をつけたまま放置し、発火する。 ・ こんろ周りの物に燃え移る。 ・ こんろ周りの油汚れなどに引火する。 ・ こんろの熱で壁内が燃える。 ・ カセットガスボンベが破裂し、ガスに引火し爆発する。 	火をつけたまま接客などを行い、その場を離れていないか。	
		厨房設備・ガスこんろ等の周囲に燃えやすい物が置かれていないか。	
		天蓋、グリスフィルターは清掃し、油汚れなどが付着していないか。	
		こんろの火が壁に接触していないか。	
		カセットガスボンベを火気の近くに置いていないか。また、直射日光の当たる場所で保管していないか。	
電気設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ スマートフォンやモバイルバッテリー内のリチウムイオン電池がショート（短絡）し、発火する。 ・ 電源コードのショート（短絡）や過熱により出火する。 ・ トラッキングや接触不良によりコンセントから出火する。 	機器に落下などの衝撃を与えたり、内部に水が入ってはいないか。充電中に電池が膨らむ、高温になるなどの異常はないか。	
		電気コードを物の下敷きにしていないか。	
		電気コードを束ねたまま使用していないか。	
避難経路・施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共用廊下、階段などの避難経路に物が置かれていることにより、火災時に避難が困難になる。 ・ 防火戸や防火シャッターが正常に作動しないことにより、防火戸等が閉まらず、火災の際に被害が拡大する。 	避難経路となる共用廊下、階段に物が置かれていないか。	
		防火戸や防火シャッターに閉鎖障害となる物が置かれていないか。ドアストッパー等が取り付けられていないか。	
消防用設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防設備の前に物が置かれ、設備がすぐに使用できない。 ・ 消防設備が正常に作動せず、火災が拡大する。 	消火器、屋内消火栓設備等の付近に障害となる物を置いていないか。	
		故障している消防設備はないか。	
建物	<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃えやすい物が放置され、放火される。 	建物周囲、階段、廊下などに燃えやすい物を放置していないか。	

※ 火災の実験映像は、右記二次元コードからご確認ください。



【お問合せ先】

札幌市中央消防署予防課 札幌市中央区南4条西10丁目 Tel 011-215-2120